

<活動報告書>

フリガナ	ミヤザケンリツミヤザキコウギョウコウトウガッコウ	
①団体名・学校名	宮崎県立宮崎工業高等学校	
②担当者	フリガナ	
	氏名	
	所属 役職	建築科
	TEL	0985-51-7231
E-mail		
③申請テーマ	レゴ アーキテクチャー・スタジオを使った設計・製図とその利活用について	
④活動期間	令和3年9月 ~ 令和4年1月	
⑤活動内容を記載	<p>本校建築科では、3年生の総合的な学習の時間(課題研究)・製図(卒業設計)で個人でのプランニングを行い、CADを用いた製図を行っている。その指導の中で、プランニング後、簡易的な模型を作成してきた。</p> <p>課題研究では、設計コンペに挑戦し、建築甲子園や企業・大学が主催する設計コンペに参加した。またデザイン案がある程度定まった段階で、レゴアーキテクチャースタジオを利用し、各自提案するプランニングの外観模型や内部空間をレゴで表現していった。76種類あるパーツを使い、細かな部分や、形に悩んでいた部分もレゴのパーツを用いて、様々なパターンを試行し、デザインの確定に使用していった。</p> <p>さらに図面を元に、ボリューム感が出るように組み立て、写真を撮って画像を作成した。そこからスケッチを合成し、イメージ画像として使用した。</p> <p>建築甲子園県大会では、3グループが参加し、各々が審査員特別賞、優秀賞、最優秀賞を受賞することができた。最優秀賞を受賞したグループは県代表として全国大会へ出場した。プレゼンテーションの際に模型写真やパースの他に合成スケッチ画像はイメージ画像として使用し、人目を引く、新しい表現方法となった。</p> <p>～コンペ実績～                  2021年第12回高校生の「建築甲子園」： 最優秀賞(全国大会出場)                  : 優秀賞                  : 審査員特別賞                  九州産業大学主催プロジェクトコンテスト： 出品                  木の家設計グランプリ2021： 出品</p>	
⑥活動費用合計	200,000円	
⑦別紙説明資料の有無	ある ・ なし	

<活動状況写真>

【写真1】



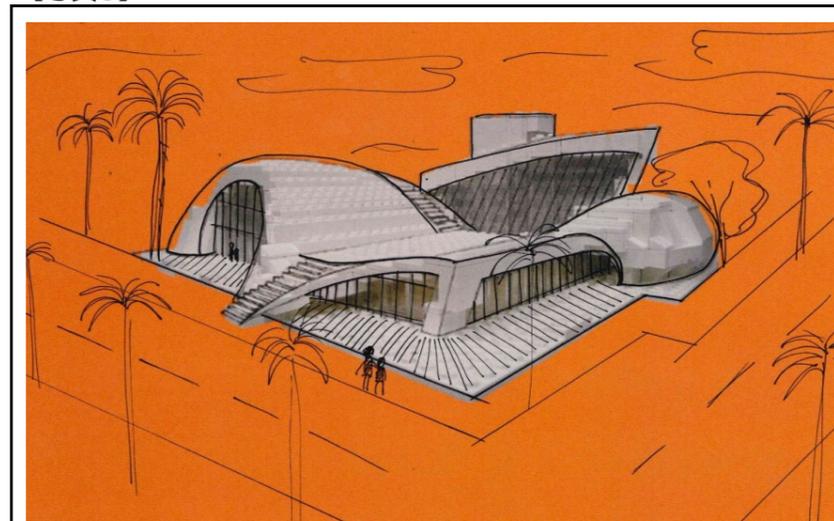
(状況説明)  
レゴブロックをパーツで類別。作成した図面を元に、組み立てていく。

【写真2】



(状況説明)  
約1/100の大きさになるよう図面を元に作成し、外観模型としてボリューム感を確認。後に撮影を行った。

【写真3】



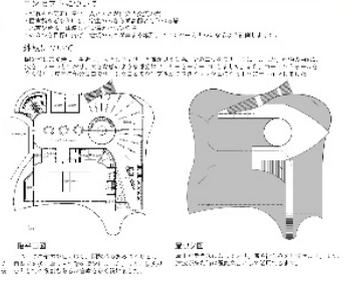
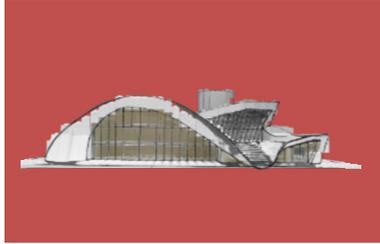
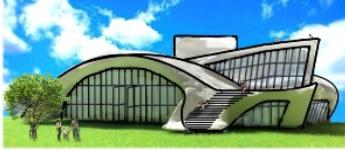
(状況説明)  
撮影したレゴ写真を編集し、手書きのスケッチを加えた。設計コンペや卒業設計の際に、イメージ画像として、使用。

## 建築甲子園：最優秀賞(全国大会出場)

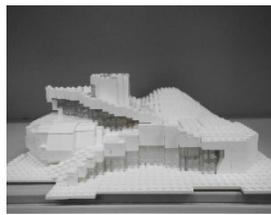
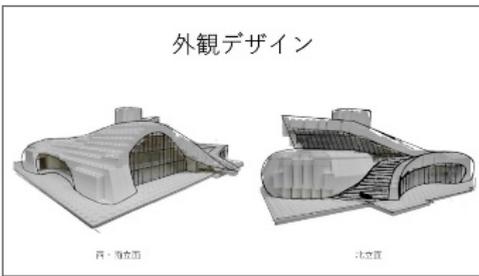
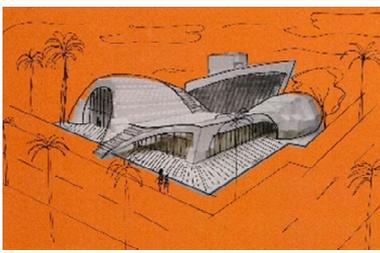


### 億地域昭栄町地区センター案

～億地域のメインターミナル～  
地域の人々が集いコミュニティの拠点となる場所



本設計は、昭栄町地区の中心となるべく、地域の人が集い、交流する場所を創出することを目的とし、地域の歴史や文化を踏襲しながら、現代の建築技術を取り入れ、地域に根ざしたデザインを実現している。



## 九州産業大学主催：プロジェクトコンテスト

～ネイティブなリゾートと共に  
笑っている青島～

